

# 農作物病害虫発生現況情報（8月） ねぎ編

## 1 さび病

(1) 8月下旬の巡回調査では、発生圃場率は10.0%（平年29.9%）で平年より低かった（図1）。

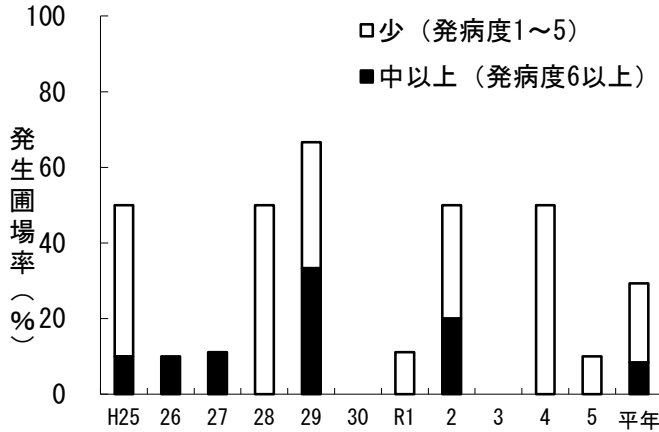


図1 さび病の発生圃場率の年次推移

## 2 べと病

(1) 8月上旬の巡回調査では、発生圃場率は10.0%（平年11.3%）で平年並だった（図2）。

(2) 8月下旬の巡回調査では、発生は確認されなかった（平年3.2%、図3）。

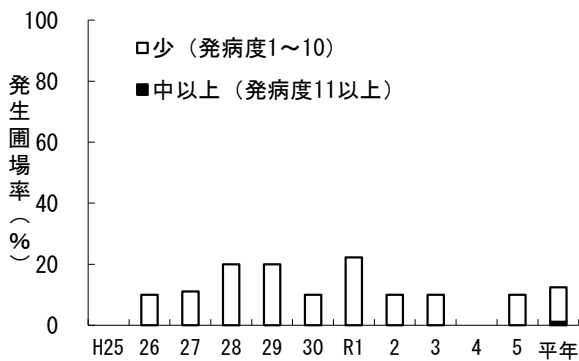


図2 べと病の発生圃場率の年次推移（8月上旬）

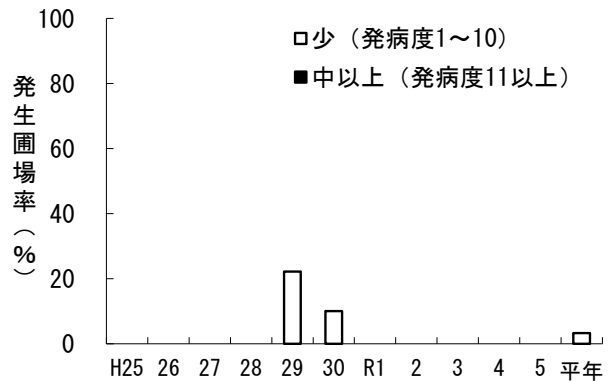


図3 べと病の発生圃場率の年次推移（8月下旬）

## 3 黒斑病・葉枯病

(1) 8月下旬の巡回調査では、発生圃場率は70.0%（平年78.0%）であり、平年並だった（図4）。

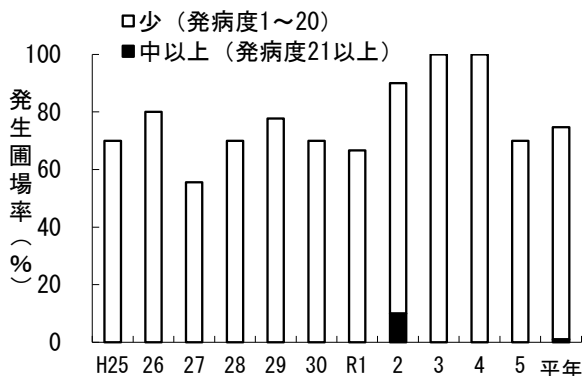


図4 黒斑病・葉枯病の発生圃場率の年次推移（8月下旬）

#### 4 ネギコガ

(1) 8月下旬の巡回調査では、発生圃場率は50.0%（平年50.0%）であり、平年並だった（図5）。

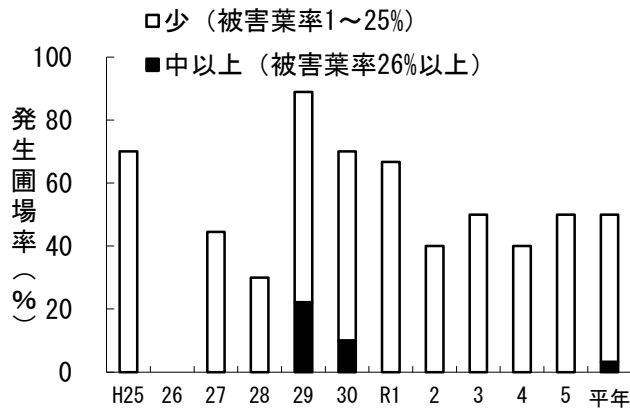


図5 ネギコガの被害発生圃場率の年次推移

#### 5 ネギハモグリバエ

(1) 8月下旬の巡回調査では、発生圃場率は50.0%（平年77.4%）であり、平年より低かった（図6）。

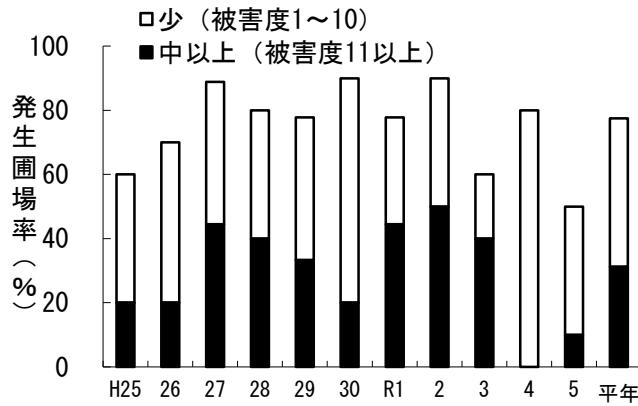


図6 ネギハモグリバエの被害発生圃場率の年次推移

#### 6 ネギアザミウマ

(1) 8月下旬の巡回調査では、発生圃場率は100.0%（平年88.4%）で平年よりやや高く、発生程度中以上の圃場率は50.0%（平年47.3%）で平年並だった（図7）。

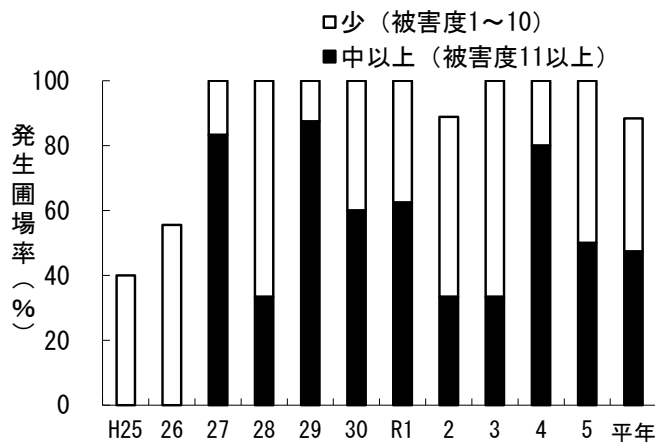


図7 ネギアザミウマの被害発生圃場率の年次推移